

講演会のご案内

◆ 当協会の会員でない方も参加できます ◆

テーマ **日本の問屋は永遠なり**
—この 20 年間で決定的に存在感を増した卸売業—

講師 **有賀 泰夫 氏 CMA**
H & L リサーチ 代表

日時 平成 24 年 10 月 30 日 (火) 16:00~17:30 (受付開始 15:30)

会場 日本証券アナリスト協会・第 1 セミナールーム (東証ビル 6 階)
(東京都中央区日本橋兜町 2-1 東京証券取引所ビル 6 階) [地図](#)

参加料 当日会場にてお支払い下さい。

(消費税込)

1,000 円: 日本証券アナリスト協会検定会員 (CMA)、国際公認投資アナリスト (CIIA)、
一般会員、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役職員、
検定会員補 (CCMA)、1 次・2 次・基礎講座受講者、大学生

無 料: 前記の方のうちで首都圏 (東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)
以外に居住される方。ただし、勤務先が首都圏の方を除く。

3,000 円: 上記以外の方

(参加者区分が不明の方はお問合せ下さい。)

申込方法 <ホームページからお申込みの方>

お申込みは [こちらをクリック](#) し、該当講演会の「受付中」をクリックして下さい。
参加申し込み完了メールを「参加証」として印刷し、当日は東京証券取引所ビル 1 階
受付 (警備員) に提示のうえ、6 階会場受付に提出して下さい。

[マイページに登録 \(ID・パスワード取得者\)](#) している方は、[マイページからお申込み下さい](#)。

<FAX でお申込みの方>

ホームページからプリントアウトした申込フォームに記入し、協会事務局あて FAX して
下さい。当日は FAX 済用紙を上記の「参加証」と同様の取扱いでご提示・提出して
下さい。

問合せ先: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会 セミナー担当
FAX 03-5640-4529 TEL 03-3666-1515

平成 24 年 10 月 23 日 (火) までにお申込み下さい。

卸売業界について長年のアナリスト経験をお持ちの有賀泰夫氏を講師にお迎えし、同業界のアナリスト
分析手法の解説も交え、次のようなお話しをしていただきます。

「日本においてはこの 50 年間、やがて卸売業はなくなるという「卸不要論」が幅を利かせてきた。
しかし、現実の卸売業は時代とともにその存在感を増し、今や流通にとって必要不可欠な存在と
なっている。その中でも特に存在感が際立つ加工食品卸売業を中心に、我が国固有の進化を遂げた
卸売業と流通市場の関係を解説する。」

◆講師略歴◆

有賀 泰夫 氏

埼玉県出身。1979 年埼玉大学生化学科を卒業。新日本証券 (現みずほ証券) 入社。98 年クレディ・リ
ヨネ証券、02 年 UFJ キャピタルマーケット証券 (現三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券)。この間アナ
リストとして様々な業種を担当するが、1995 年から食品、食品卸担当。現在は食品、食品卸に加えて外
食や食品関連小売業などをカバー。2009 年 3 月日経ヴェリタスアナリストランキングは食品部門で 6 位。